

当院光学医療診療部の外来検査あるいは 入院検査治療を受けられた方へ

当院では消化器内視鏡に関連した偶発症の後ろ向き全国調査（日本消化器内視鏡学会）に参加しております。この研究は2008年から2012年の5年間に生じた消化器内視鏡に関連する偶発症を調査するために多施設で行われる共同研究で、日本消化器内視鏡学会 医療安全委員会が中心となって行います。東京大学医学部附属病院は研究参加施設として参加致します。

【対象となる方】

2008年から2012年の5年間に当院で消化器内視鏡検査・治療を受けられた方全て

【研究の意義】

日本消化器内視鏡学会は、消化器内視鏡に関連した偶発症を1983年から5年毎に全国的に調査し、これまでに5回の発表を行ってきています。5回目の調査は2003年から2007年まで行われ、その結果は2010年に本学会誌に公表されています。消化器内視鏡に関連する偶発症を学会主導で全国的に調査することにより、本邦における消化器内視鏡に関連した偶発症の実態を明らかにすることができます。

【研究の目的】

消化器内視鏡に関連した偶発症の全国調査を継続して行う目的で、2008年から2012年の5年間に生じた偶発症を新たに調査します。

【研究の方法】

この研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしい場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで平成27年2月10日までに御連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

平成26年12月

【研究機関名】

日本消化器内視鏡学会 医療安全委員会

研究統括医師：日本消化器内視鏡学会安全委員会 担当理事

北海道大学病院 光学医療診療部 部長

加藤元嗣

東京大学医学部附属病院は分担研究施設に登録しています。

本研究に必要な資金は、日本消化器内視鏡学会から支払われます。その他の印刷代、郵送代など本研究に必要な資金については光学医療診療部委任経理金より支払われます。

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

東京大学医学部附属病院光学医療診療部 特任臨床医 辻 陽介

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411 FAX：03-5800-9015

Eメールでのお問い合わせ：ytsuji-tky@umin.ac.jp

医療機関名 東京大学医学部附属病院

診療科名 光学医療診療部 診療科責任者名 藤城 光弘